

特集

越山地域おこし協力隊しपोर्ट

23年10月3日、田代地域越山地区に地域おこし協力隊として着任してから1年。協力隊のお二人に、これまでの主な活動と、2年目に向けての意気込みなどを聞きしました。



小野崎 直美さん

「日本一の我がふるさとへようこそ！」1年前の10月、初顔合わせの時こう言ってくれたかたがいました。すぎて過ぎて忘れられない一言です。私は、地域のかたが日本一だと感じている集落に来ることができたのです！
そしてこの集落で暮らすこと1年。前向きであろうとする心構えを持ったかたにもたくさんお会いできました。

「越山のいいところは何ですか？」と尋ねられたら、迷わず「住んでいる人々が魅力的だということですよ」と答えます!!



藤井 雅斗さん

この1年を振り返ってみると、つくづく人とのご縁に恵まれた1年であったように思えます。秋田での居住経験はありませんでしたし、何より「よそ者」である私をどれだけ受け入れていただけるか不安でした。しかし、地域の皆さんには日常生活でのことも含めて、数えきれないほど助けていただき本当に感謝しています。まだまだ不安なところもありますが、今後とも出会った方々とのご縁を大切にしながら活動に取り組んでいきたいと思っています。

地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化等の進行が著しい地方で、「積極的に都市の人へ定住してもらおうことにより、地域の活力を維持し、更には強化させる」ことを目的とする総務省の取り組みです。

地方自治体は受け入れ先となる団体（まちづくり協議会や町内会など）の要望を基に都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊員として委嘱します。

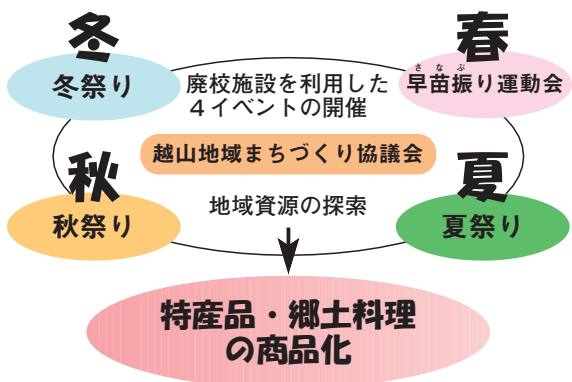
隊員は一定期間（最長3年）地域に住み、地域の方々と一緒に地域活動をしながらか地域を活性化する活動に従事します。

越山地区の場合

地区では、越山地域まちづくり協議会（田村秀雄会長）や越山十日会（笹木金彦会長）が、様々なイベントや伝統芸能の保存などの地域活動に取り組んでいます。

越山地区の新たな担い手となっても

越山まちづくり協議会が作成した
越山地域まちづくり計画



らうため、協議会が受け入れ団体となり2人の隊員が着任しました。隊員は、地区行事に参加したり地区の住民と触れ合うことで地区の魅力を探し出し、地区の活性化のために日々活動しています。

越山地域まちづくり協議会ホームページ
<http://kosiyamamachikyoo.web2.fc2.jp>

問 越山地域おこし
協力隊事務所
〒018-3501
岩瀬字越山向岱77-5
☎53-2363